有価証券及び投資有価証券 満期保有目的の債券	2,250,000,000	—
合　　計	2,979,402,544	—

（注３）　空港周辺整備債券、一年内返済予定借入金及び長期借入金の決算日後の返済予定額については、附属明細書「空港周辺整備債券の明細」及び「長期借入金の明細」を参照ください。

［賃貸等不動産関係］

当法人は、空港周辺整備計画に基づく再開発整備事業を実施するため、大阪国際空港及び福岡空港の周辺に騒音対合施設等を有しております。これらの賃貸等不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は次のとおりであります。

（単位：円）

貸借対照表計上額			当期末の時価
前期末残高	当期増減額	当期末残高	
4,046,093,832	△ 153,232,813	3,892,861,019	4,080,896,905

（注１）　貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

（注２）　当期増減額のうち、主な増減額は次のとおりであります。
減価償却による減少　206,416,180円

（注３）　当期末の時価は、主として国土交通省の建設工事費デフレーターの変動率に基づいて当法人で算定した金額であります。

また、賃貸等不動産に関する平成24年３月期における収益及び費用等の状況は次のとおりであります。

（単位：円）

賃貸収益	賃貸費用	その他損益
1,148,795,438	763,512,822	△ 21,838,619

㈱　その他損益には、財務損益及び臨時損益を含んでおります。

［重要な後発事象］

関西国際空港及び大阪国際空港の一体的かつ効率的な設置及び管理に関する法律（平成23年法律第54号。以下「法」という。）及び法の施行期日を定める政令の公布に伴い、法第６条の規定を目的とする「新関西国際空港株式会社」が平成24年４月１日に設立されます。

これに伴い、当法人が行っている業務並びに当法人の権利及び義務のうち、大阪国際空港に係るものは平成24年７月１日に新関西国際空港株式会社へ承継し、また、同日において、当法人の主たる事務所を現福岡空港事業本部に置くこととしております。

なお、設立時における新関西国際空港株式会社の概要は、次のとおりであります。

商号　新関西国際空港株式会社
住所　大阪市中央区大手前四丁目１番67号
代表者氏名　代表取締役　安藤　圭一
資本金　３億円

附属明細書

⑴　固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額	差引当期末残高	摘要
							当期償却額			
有形固定資産（償却費損益内）	建物	5,174,639,804	55,576,347	32,382,257	5,197,833,894	1,492,656,263	176,122,036	—	3,705,177,631	
	構築物	436,758,272	700,652	5,489,170	431,969,754	265,786,360	30,294,144	—	166,183,394	
	器具・備品	99,237,615	4,004,001	45,901,271	57,340,345	46,149,588	7,943,079	—	11,190,757	
	計	5,710,635,691	60,281,000	83,772,698	5,687,143,993	1,804,592,211	214,359,259	—	3,882,551,782	
非償却資産	土地	21,500,000	—	—	21,500,000	—	—	—	21,500,000	
	計	21,500,000	—	—	21,500,000	—	—	—	21,500,000	
有形固定資産合計	建物	5,174,639,804	55,576,347	32,382,257	5,197,833,894	1,492,656,263	176,122,036	—	3,705,177,631	
	構築物	436,758,272	700,652	5,489,170	431,969,754	265,786,360	30,294,144	—	166,183,394	
	器具・備品	99,237,615	4,004,001	45,901,271	57,340,345	46,149,588	7,943,079	—	11,190,757	
	土地	21,500,000	—	—	21,500,000	—	—	—	21,500,000	
	計	5,732,135,691	60,281,000	83,772,698	5,708,643,993	1,804,592,211	214,359,259	—	3,904,051,782	